

**「高度情報化社会で求められる
ソフトウェアの機能と市場展開の可能性」**

日時

平成22年2月5日(金) 13:15~16:20

会場

長崎ブリックホール 第1会議室

(〒852-8104 長崎市茂里町2-38 TEL:095-842-2002)

近年、情報化の進展は、これまでの家電・情報機器等にとどまらず、ITS（高度道路交通システム）、電子マネー、スマートグリッドなど社会の基盤システムに関する分野においても急速に進んでいます。それにともない、ソフトウェアの重要性もますます高まっており、九州地域としてどのように対応していくかがテーマの一つとなっております。

つきましては、今後の高度情報化社会で求められるソフトウェアの機能や市場展開の方向性、またそのために企業やエンジニアが準備しておく事などについて、有識者の方に語っていただく場を設けました。

みなさま、是非ご参加ください。

プログラム

■13:15~13:30

主催者挨拶・九州イノベーション創出促進協議会活動紹介

(財)九州産業技術センター 九州イノベーション創出促進協議会 統括コーディネータ 廣末英晴

■13:30~16:20

1. 「安心安全な高度情報化社会の実現に向けて」

—情報システムの信頼性を高めよう—

九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 荒木 啓二郎

2. 「モバイル FeliCa (おサイフケータイ) の開発秘話」

—文書の記述力とチームのコミュニケーション力を鍛える—

フェリカネットワークス(株) 統括課長 栗田 太郎

----- 休憩(14:50~15:00) -----

3. 「ITS社会における車載用PC(Personal Computer)の活用策」

—車載用PCの適用事例とアプリケーション開発の方向性—

九州工業大学 ヒューマンライフIT開発センター 教授 佐藤 寧

4. 「長崎EV&ITSプロジェクト(長崎エビッツ)と観光コンテンツ」

長崎県立大学 国際情報学部 教授 森田 均

【講師紹介】

《荒木啓二郎氏》

- ・九州大学大学院システム情報科学研究所 教授
- ・専門：フォーマルメソッドに基づくシステム開発法、形式仕様記述、プログラミング言語、組込みシステム開発、インターネット応用
- ・日本学術会議連携会員、Formal Methods Europe会員、ソフトウェア技術者協会常任幹事、IEEE Fukuoka Section Past-Chair、VDM研究会会長 など

《栗田 太郎氏》

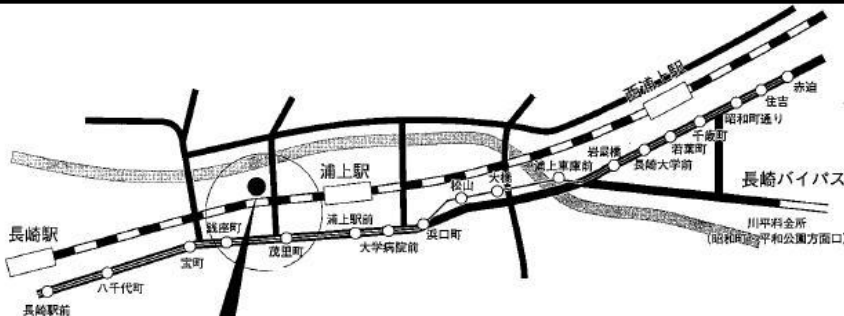
- ・フェリカネットワークス(株) 統括課長
- ・1999年からソニー、2004年からフェリカネットワークスにてモバイル FeliCa の開発に携わる。形式手法を活用したソフトウェア開発やプロジェクトマネジメント等に從事。
- ・開発工程における品質確保策や、重い責任に押しつぶされないプロジェクト運営(やりがい、ストレスフリー)などの講演多数。

《佐藤 寧氏》

- ・九州工業大学 ヒューマンライフIT開発センター 教授
- ・研究領域：人工知能、音声・音楽信号処理、対話処理、画像処理、マイクロ波、音声合成、雑音除去
- ・これまで、テクトロニクス(米国)、ソニー、ケンウッド、産総研にて、MD・カーナビ・小型音楽プレーヤー等の研究開発・製品化等で活躍。現職にても大学発ベンチャー設立などマルチに活動。

《森田 均氏》

- ・長崎県立大学 国際情報学部 教授
- ・専門：メディア論、情報社会論、情報メディア工学
- ・新たな放送サービスや、インターネットと市民の関わり等をキーワードに研究。
- ・地域や自治体の情報化に関する活動多数。『長崎EV&ITSコンソーシアム』コンテンツWG長




長崎ブリックホール

〒852-8104

長崎市茂里町2-38

TEL: 095-842-2002

FAX: 095-842-2330

 長崎ブリックホール

参加申込書 FAX: 093-695-3686, E-mail; car@ksrp.or.jp

貴社名

参加者氏名
役職名
E-mail

住所

〒

電話番号